

令和6年度 食と健康フォーラムのご案内

テーマ「成長期における口腔機能の育成支援」

主催 三重県・三重県歯科医師会

日時 令和7年3月9日(日) 午後1時30分～午後3時30分

参加方法 ◎Web受講 ※Zoomウェビナーを使用

◎会場受講 (会場：三重県歯科医師会館 津市桜橋2丁目120-2)

プログラム

| | | |
|--------|------|---|
| 13:30 | 開会 | 挨拶 三重県歯科医師会 副会長 福森 哲也 |
| 13:40～ | 講演 | 「小児の口腔機能の獲得と発達支援について」 朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座 小児歯科学分野 教授 齊藤 一誠 氏 |
| | 質疑応答 | |
| 15:10～ | 取組発表 | 「継続して進める口腔指導～保健指導と食に関する指導の連携～」 四日市市立桜小学校 栄養教諭 岡本 豊子 氏 |
| | 質疑応答 | |
| 15:30 | 閉会 | |

申込方法等 ◎Web受講の場合

必ず期日までに、下記 URL または二次元コードからお申込みください。

URL <https://forms.gle/8hv8qDZVBtHm3UGe9>

登録されたメールアドレス宛、3月初旬に

視聴方法等の詳細をご連絡いたします。

◎会場受講の場合 <定員：150名>

必ず期日までに、下記、参加申込書にてお申込みください。

※先着順(定員を超え、受講できない場合に限り連絡をいたします。)

申込締切 令和7年2月25日(火) <参加無料>

<二次元コード>



※感染症の流行や悪天候等により、やむなく中止となる場合は、当日の午前9時までに三重県歯科医師会ホームページに掲載します。

※三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき受講単位の申請を希望される方は参加申込時にご連絡ください。尚、申請にあたり三重県歯科衛生士会に氏名を連絡しますのでご了承ください。

令和6年度 食と健康フォーラム 参加申込書 (会場受講用)

| | | | |
|--|----------|----|-------------------------------------|
| 所属 | | 電話 | - - |
| 氏名 | ふりがな () | 職種 | |
| 三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき受講単位の申請を希望される方はチェック☑を入れ、会員番号を記入してください(三重県歯科衛生士会経由) | | | <input type="checkbox"/> (会員番号) |

<お申込み・お問合せ> 三重県歯科医師会事務局 FAX 059-227-0510

TEL059-227-6488 / 〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2

講演

「小児の口腔機能の獲得と発達支援について」

朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座
小児歯科学分野 教授 齊藤 一誠 氏

小児期の顎口腔機能は、小さな大人としてその機能を理解することはできません。身体の成長発育に合わせて顎口腔機能もまた発達するためです。成人期ではすでに獲得している機能の維持が重要であり、老齢期では、徐々に機能が低下する中で、「リ・ハビリテーション」により機能を維持し、フレイルを防止することが重要となります。この両者は、既に個々で機能を獲得しているという点で共通しています。しかし小児期は、未だ獲得していない機能を様々な経験を通して徐々に習得していく時期であることから、「ハビリテーション」（＝機能の獲得）という概念が必要です。口腔機能の発達は、全身の発達と関連するものの、発達様式は一線を画し、歯の交換や顎顔面の成長に伴い口腔の形態が劇的に変化中、口腔機能を獲得していくことから、「オーラル・ハビリテーション」として小児への支援が必要となります。

そこで今回の講演では、小児の口腔機能の正常な発達について概説するとともに口腔機能発達不全症に関連する臨床研究から分かってきた最近の知見や症例について話をさせていただければと思います。

【略歴】

1999年 九州大学 歯学部 歯学科 卒業
2003年 九州大学 大学院歯学研究科 歯学臨床系専攻 博士課程 修了
2005年 鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 口腔小児発達学分野 助手
2007年 鹿児島大学 医学部・歯学部附属病院 発達系歯科センター 小児歯科 講師
2008年 米国 Baylor College of Dentistry. Visiting Researcher
2010年 鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 小児歯科学分野 准教授
2012年 新潟大学 大学院医歯学総合研究科 小児歯科学分野 准教授
2021年 朝日大学 歯学部 口腔構造機能発育学講座 小児歯科学分野 教授
現在に至る

取組発表

「継続して進める口腔指導～保健指導と食に関する指導の連携～」

四日市市立桜小学校 栄養教諭 岡本 豊子 氏

小学校での口腔指導は、養護教諭が保健指導として行っている場合が多いように思う。本校の口腔指導は、保健領域を1・3・5年に養護教諭が、保健領域に食育領域を加えたものを2・4・6年に栄養教諭が担当しているのが特徴として挙げられる。このように指導するに至った経緯と内容を説明する。この指導を継続実施するようになって7年が経過した。その成果として、口腔に関する関心や理解が高まっていることは指導の中で実感しているところではあるが、実際の口腔状況としての成果が見られるのか、定期健康診断結果表から比較した結果を報告する。

また、今年度の取組として、学校集会の中で口腔指導に関わる委員会発表を実施したため、その様子を紹介する。

【略歴等】

三重県四日市市出身
(H17～) 三重県伊賀市立小学校（学校栄養職員）
(H20～) 四日市市立小学校（学校栄養職員） 栄養教諭 1種免許取得
(H21～) 四日市市立小学校（栄養教諭）

・委員等

三重県栄養教諭・学校栄養職員協議会 副会長 (R5・R6)
三重県学校給食会 理事 (R5・R6)